

- ご使用の前にこの取扱説明書と住宅用分電盤に付属の説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。
- 交換時には電気工事士の資格が必要です。
- この取扱説明書は必ず保管してください。

安全上のご注意

けがや事故防止のため、以下の点は必ず守ってください。

警告

- 感電や火災の原因となります。
不良工事は感電や火災の原因となります。
工事や修理は電気工事店にご依頼いただき、施工説明書を提示してください。

注意

- けがのおそれがあります。
コントロール対象の回路には、電気が自動的にON/OFFした場合、危険な状態になる電気機器は接続しないでください。けがのおそれがあります。

特長と機能

特長

- 電気の使用状態を常に監視し、電気の使いすぎによる全停電を、未然に防止します。
- 電気の使用量をレベル表示するとともに、電気をを使いすぎると音声でお知らせします。

機能

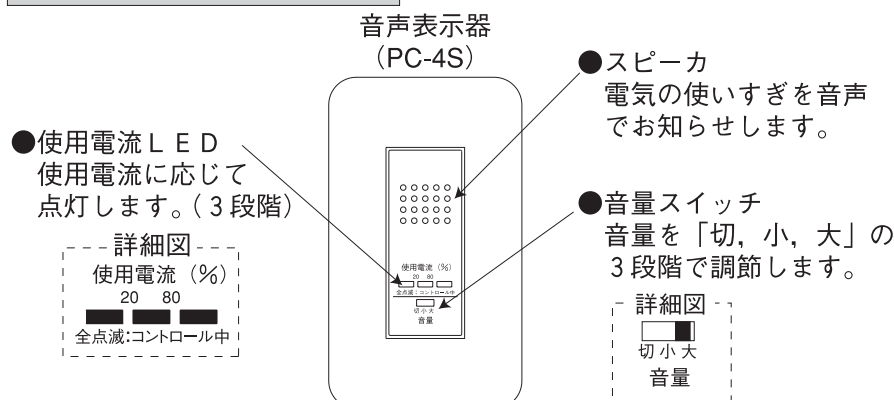
- 電気の使用しすぎを音声でお知らせ
 - 電気の使用量が電流制限器または主幹漏電遮断器の定格電流を超えると、音声でお知らせします。
音声メッセージ「ピッピッ。電気の使いすぎです。」
 - 音声メッセージのお知らせ間隔は、電気の使用量が多くなると短くなります。
- ピークカット動作
 - 電気の使用量を検知して、その使用量が定格電流の110%（電流制限器なしの場合は100%）を超える状態が続くとコントロール対象の回路に接続された電気機器を自動的にOFFし、全停電になることを防ぎます。
 - ピークカット動作中は音声表示器の使用電流LEDが点滅します。
- 復帰動作
 - 電気の使用量が復帰電流値以下の状態を約60秒間継続すると、ピークカット動作によりOFFした電気機器は自動的にONします。
 - ピークカット動作によりOFFした電気機器の全ての復帰動作が終了すると使用電流LEDが点滅から点灯に変わります。

使用上のご注意

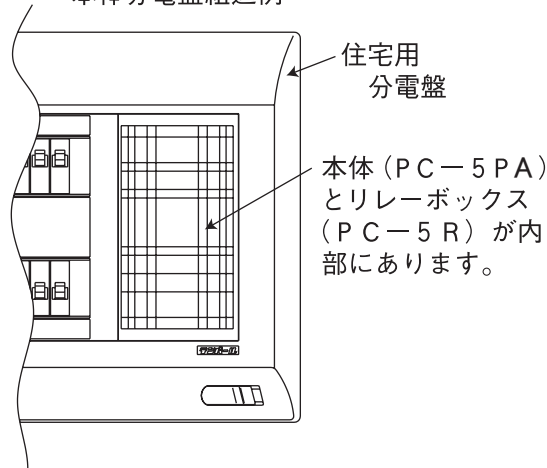
コントロール対象の回路に接続可能な電気機器

- リレー制御（電源をリレーボックス（PC-5R）で制御する場合）
 - ・リレー定格の「20A, AC200V」を超えない電気機器（HA機器以外2台）
 - *リレー制御する場合には、パソコンなど急に停止しては困る電気機器などは接続しないでください。
- HA端子制御（HA端子で制御を行う場合）
 - ・日本電気工業規格JEM1427「ルームエアコンHA端子」に適合したJEMA標準HA端子-AまたはHA端子-Bの表示を有する電気機器（HA機器2台）。
- コントロール対象の回路に接続する電気機器は施工業者様とご相談の上、選定してください。
- 電気使用量の大きい電気機器を選定してください。
- 自動的にON/OFFすると支障のある電気機器は接続しないでください。
- 契約電流値変更の際、契約電流値（電流制限器または主幹漏電遮断器の定格電流値）に合わせて本装置の設定を変更する必要があります。（施工説明書をご参照ください）
- コントロール対象の回路で短絡事故が起きた場合、本装置が正常に動作しないことがあります。
- 電気機器には、電気が復帰しただけでは、動作しないものがあります。このような場合は、復帰動作後に、電気機器付属のリモコン等で電源を入れなおしてください。

各部の名称とはたらき

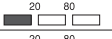
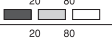
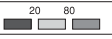
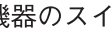


本体分電盤組込例



*本体および音声表示器の詳細につきましては、施工説明書をご参照ください。

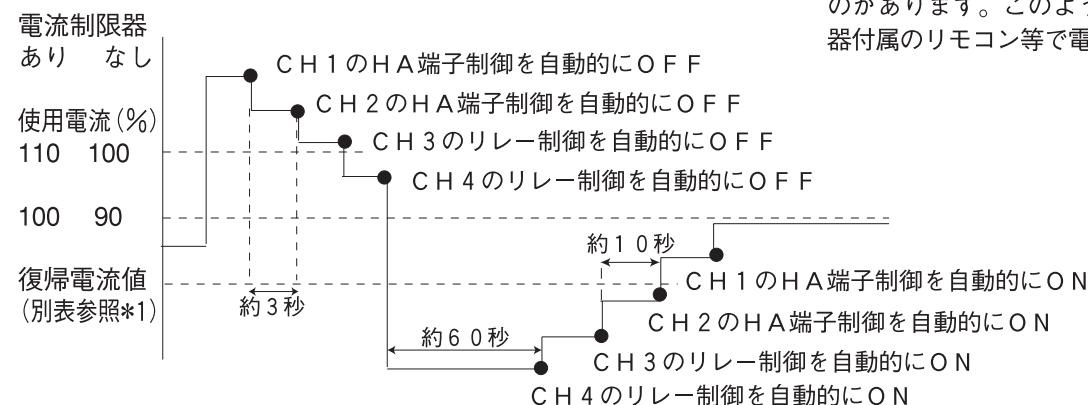
動作説明

使用電流 (I) (%)		動 作		使用電流 L E D	コントロール対象回路の手動 ON (*)
電流制限器あり	電流制限器なし	音声メッセージ「電気の使いすぎです」	コントロール対象回路自動 OFF		
$I \leq 20$	$I \leq 20$	なし	なし	 点灯	可
$20 < I \leq 80$	$20 < I \leq 80$	なし	なし	 点灯	
$80 < I \leq 100$	$80 < I \leq 90$	なし	なし	 点灯	
$100 < I \leq 110$	$90 < I \leq 100$	3分ごと	なし	 点灯	
$110 < I \leq 120$	$100 < I \leq 120$	10秒ごと	45秒で OFF	 点灯→点滅	不可
$120 < I \leq 140$	$120 < I \leq 140$	5秒ごと	15秒で OFF	 点灯→点滅	
$140 < I$	$140 < I$	5秒ごと	2秒で OFF	 点灯→点滅	

* 電気を使いすぎている場合、コントロール対象の回路に接続された電気機器のスイッチでは ON できません。(HA 端子制御の場合、ON するとすぐに OFF します)

●停止動作

ピークカット動作は次の順序で行われます。
定格電流の 110% (電流制限器なしの場合は 100%) を超えると電気の使用量により、CH1→2→3→4 の順に電気機器を自動的に OFF します。ピークカット動作中は使用電流 LED が点滅します。



* 電気機器を接続していない場合や、運転していない場合、制御をスキップする場合があります。

●復帰動作

復帰動作は次の順序で行われます。
定格電流に対して設定された復帰電流値以下の値が約 60 秒間継続したときに電気の使用量により、CH4→3→2→1 の順に電気機器を自動的に ON します。復帰動作が終了すると、使用電流 LED が点滅から点灯へ変わります。

注：電気機器には、電気が復帰しただけでは、動作しないものがあります。このような場合復帰動作後に、電気機器付属のリモコン等で電源を入れなおしてください。

定格電流に対する復帰電流値 (*1)

定格電流値	復帰電流値 電流制限器	
	あり	なし
20 A	10 A	8 A
30 A	21 A	18 A
40 A	32 A	28 A
50 A	42 A	38 A
60 A	52 A	48 A
75 A	63 A	63 A
100 A	88 A	88 A

故障かな？と思ったとき

修理を依頼される前に、もう一度次の点をお調べください。

現 象	原因・点検事項	処 置
コントロール対象の回路に接続されている電気機器が使用できない。	●コントロール対象の回路の制御中(使用電流LED点滅)か、電気を使いすぎている(使用電流LED全点灯)可能性があります。 ●本装置の故障か誤配線の可能性があります。 ●電気機器の故障か、コンセントが抜けている可能性があります。	・使用中の電気機器のスイッチを OFF してください。動作の詳細については、動作説明をご参照ください。 ・施工された施工業者様にお問い合わせください。 ・電気機器メーカー様にお問い合わせください。 ・電気機器をコンセントに接続してください。
復帰動作後、電気機器等が切れたままになる。(自動復帰しない)	●電気機器には、電気が復帰しただけでは、動作しないものがあります。	・復帰動作後に、電気機器付属のリモコンなどで電源を入れなおしてください。
繰り返し、ピークカット動作する。	●定格電流に近い電気が使用された状態が続いています。 ●設定電流値が20A設定(電源LEDがゆっくりと点滅)になっている可能性があります。	・使用中の電気機器のスイッチを OFF してください。 ・契約電流の見直しが必要な場合があります。電力会社にご相談されることをお奨めします。 ・本体の電源LEDを確認してください。ゆっくり点滅している場合は、20A設定になっていますので、施工された施工業者様にお問い合わせください。
電流制限器または、主幹漏電遮断器が切れ、全停電になる。	●本装置が全てのコントロール対象の回路に接続された電気機器の運転を停止しても、契約電流以上の電気を使用しています。 ●契約電流と本装置の設定電流値が合っていないおそれがあります。 ●電流制限器が設置されているにもかかわらず、電流制限器あり・なしスイッチが「なし」になっているおそれがあります。	・使用している電気機器のスイッチを OFF した後、再度電流制限器または、主幹漏電遮断器のスイッチを ON してください。 ・施工された施工業者様にお問い合わせください。

商品および取扱説明書の内容についてご不明な点がございましたら、弊社技術問い合わせ窓口までお問い合わせください。

広島市南区大州 3-1-42

テンパール工業株式会社
http://www.tempearl.co.jp/

技術問い合わせ窓口
TEL (082) 287-9110 FAX (082) 283-4534
受付時間 9:00~17:30
[月曜日~金曜日(祝・祭日、弊社休業日を除く)]